

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

- 運営委員会
- 理事会

2. 部会・青年会等の活動

- 建築部会（秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会）

1. 定例会議

○運営委員会

3月24日(火)

委員長他12名が出席し、運営委員会を開催しました。
議案について承認し、理事会に提出することとしました。

《議案 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について》

事務局は、資料1(令和2年度収支決算見込み(本部))により、令和2年度の経常収益及び経常費用の当初予算額と決算見込み額について説明し、年度末までに受取会費に動きがあった場合には、次期繰越収支差額が変わることを補足しました。

議長は、質問・意見を求めたところ、委員から、受取会費に変動が出る理由について質問があり、これに対し、事務局は、共同企業体の未納分(実績割合)が、年度末までに納入されることが想定されるため、変動が生じることを説明しました。

次に、事務局は、資料2(令和3年度事業計画(全体))により、令和3年度事業計画について、活動方針に変更はないこと、及び事業計画については例年どおりとしているが、実施にあたっては、その都度、コロナ禍の状況に応じて対応していくことを説明しました。

次に、資料4-1(収支予算書(全体))に関して、事業計画に基づいて予算編成をしていることを述べ、前年度に比べて増減額が多い項目について説明しました。

また、建物等の老朽化に伴う改修等に備えて、施設整備等引当資産取得支出として500万円を計上していることを説明しました。

議長は質問意見を求めたところ、委員から、今年度できなかった視察研修費を来年度に上乘せして、コロナ禍の終息に向けて、宿泊研修ができるようにしておいてはどうかとの意見があり、事務局は、その他会計(共益事業)の講習・研修・講演会事業に、例年に倣って視察研修の旅費を見込んでいること、及び現時点で具体的な事業計画がないため、増額は好ましくないことを説明しました。

他に、質問・意見はなく、同議案を承認し理事会に提出することとしました。

○理事会

3月29日(月)

理事15名、監事2名、会長特命参与が出席し理事会を開催しました。

恒例により、林会長の議長就任後、議事録署名人の指名にあたって、定款に定める議事録署名人として珍田監事、渡辺監事を指名しました。

次第により、以下のとおり会議が行われました。

《報告事項》

①土木部役員会(2/24)

②青年会役員会(2/25)

③秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会(3/2) 秋田キャッスルホテル
出席者36名 委任状42名

④運営委員会(3/24)

事務局は、上記4項目について概要を報告しました。
議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会は、報告事項について了承しました。

《議事》

- 議案1 令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ・令和2年度収支決算見込み（本部） 資料1
 - ・令和3年度事業計画（全体） 資料2
 - ・収支予算書総括表（全体） 資料3
 - ・収支予算書（全体） 資料4-1
 - ・収支予算（正味財産増減計算書 全体） 資料4-2
 - ・収支予算（正味財産増減計算書内訳表 全体） 資料4-3
- ※ 参考資料 事業計画（土木部会、建築部会、青年会）

事務局は、資料1により、令和2年度の経常収益及び経常費用の当初予算額と決算見込み額について説明し、今月31日までに会費収入や支出があった場合には、次年度繰越収支差額が変わることを補足しました。

次に、資料2により、令和3年度の事業計画について、活動方針に変更がないこと、及び事業計画については例年どおりとしているが、実施にあたっては、その都度、コロナ禍の状況に応じて対応していく必要があることを説明しました。

続いて、資料3から資料4-1により、その内容に関して、今年度との相違点を中心に説明しました。

議長は質問・意見を求めたところ、資料1の出資金とは何かとの質問があり、事務局は、秋田県火災共済協同組合への出資金であることを説明しました。

また、資料3の受取助成金が収入として計上されていることに関して質問があり、事務局は、全体の会計に土木、建築両部会と青年会の分が含まれるため、一般会計（協会本部）から支出された助成金が、全体では、両部会と青年会の収入として計上され、会計上は相殺されていることを説明しました。

ほかに質問・意見はなく、理事会は議案1について承認しました。

- 議案2 令和3年度通常総会の議案名（順番）と来賓者について 資料5
- 総会 第1号議案 令和2年度事業報告及び
公益目的支出計画実施報告書の件
- 第2号議案 令和2年度財務諸表承認の件
- 第3号議案 令和3年度事業計画及び収支予算報告の件

事務局は、協会通常総会の議案名及び審議の順番について諮問した後、資料5により、総会後の懇談会を開催するとした場合の来賓者案について説明しました。

議長は質問・意見を求めたが、議案名及び審議の順番に関して発言者はなく、理事会は、上記のとおりこれを承認しました。

次に、議長は、懇談会について、コロナ禍の状況を考慮して行わない方が望ましいとした三役会の見解を報告し、質問・意見を求めたところ、多数の賛成が得られ、来賓者への案内は行わず、懇談会は開催しないことを満場一致で決議しました。

議案3 令和3年度ゴルフ大会（協会、土木部会、建築部会共催）について
日時 令和3年10月5日（火） 午前9時03分スタート
場所 秋田椿台カントリークラブ （仮予約済み）

このことについて、理事会は、日程どおり開催することを承認しました。

《協会関係行事の日程等》

- ①青年会監査、役員会（4/8） 協会2階会議室
- ②建築部会講演会、監査、役員会（4/13） 協会2階、3階会議室
- ③土木部会講演会、監査、役員会（4/21） 協会2階、3階会議室
- ④土木部会定時総会（5/14） ホテルメトロポリタン秋田
- ⑤建築部会定時総会（5/20） 秋田キャッスルホテル
- ⑥青年会定時総会（5/25） 秋田ホテル（旧秋田ビューホテル）
- ⑦協会通常総会（5/27） 秋田キャッスルホテル

事務局は、上記7項目について概要を説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会は、これを了承しました。

次に、通常総会に向けて、協会監査を4/22（木）、運営委員会を4/23（金）、三役会・理事会を4/26（月）に開催することをお願いし、協会監事、運営委員長並びに理事会は、これを了承しました。

すべての審議を終え、次回の理事会を4月26日（月）三役会10:00・理事会11:00に開催することとし、午前11時45分に閉会しました。

2. 部会・青年会等の活動

○建築部会(秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会) 3月2日(火)

令和3年秋田市建築関連団体連絡協議会定時総会が、出席会員36名（代理出席者5名を含む）、委任状42名により、秋田キャッスルホテルにおいて開催されました。

司会及び議長の持回りにより、今年は秋田管工事業協同組合が担当となり、林会長の挨拶後、同組合の太田理事長が議長に就任しました。

議事に先立って、議事録署名人2名（秋田市建設業協会、秋田県電業協会）を指名し、議案について審議が進められました。

《議事》

議案第1号 令和2年事業報告及び収支決算の承認について

阿部幹事長より、総会資料に基づいて、令和2年事業報告及び収支決算の説明がされ、その後、谷藤監事から監査報告が行われました。

議長が質問・意見を求めたが、異議なく満場一致で議案第1号を承認しました。

議案第2号 令和3年事業計画（案）及び収支予算（案）について

阿部幹事長より、総会資料に基づいて、令和3年事業計画（案）及び収支予算（案）の説明がされました。

議長が質問・意見を求めたが、異議なく満場一致で議案第2号を承認しました。

議案第3号 役員の変更について

司会より、本年1月に秋田管工事業協同組合の役員改選があったこと、及び各構成団体の役員交代に伴う本協議会の役員変更については、協議会の役員会に一任することで承認を得ていることが報告され、変更後の役員構成（案）に関して資料の確認が求められました。

議長が質問・意見を求めたが、異議なく満場の拍手で議案第3号を承認しました。

総会は、すべての審議を終え、午前11時15分に閉会しました。

総会終了後、来賓の穂積市長から、祝辞並びに講話をいただきました。